

5月の園だより

2021年4月26日

名古屋柳城短期大学附属豊田幼稚園

4月当初は新芽だった園庭の木々もすっかり緑の葉を広げ、初夏の風が吹き抜けるようになりました。登園時に泣く子どももかなり減ってきました。年少さんも園での生活に慣れ、園庭を元気に走り回る姿を見せるようになってきました。まもなくゴールデンウィークに入ります。せっかく慣れたのに、また振り出しに戻ってしまうという心配もありますが、それはそれで、家族の時間を大切にしていればと思います。



幼稚園には0歳児から5歳児まで様々な年齢の子どもたちが過ごします。3月まで年中だった赤帽子の天使たちが、年長になって一回りも二回りも大きく見えるのはなぜでしょう。年長さんになったことで、自然と「自分たちは年長である」ということを自覚して、それが行動に現れるからでしょうか。いろいろな年齢の子どもたちが一緒に生活するというのは、こういうことなのでしょうね。

今日は、「ルール」のお話です。世の中にはたくさんのルールが存在します。ルールを知っている大人たちは、『これはルールだから』と子どもたちにルールを教えようとしがちです。子どもたちの遊びの中には、自然とルールが生まれることがあります。遊びを楽しむ中で、もっと楽しくするにはどうしたらよいか、みんなで楽しむにはどうしたらよいかを考え、自分たちでルールを作っていくのです。そのルールは、遊びの中で育ち、どんどんレベルアップしていきます。小さい子と一緒にいるときのルールと、同じレベルの子だけのときのルールは自然と違ってきます。大人の押し付けたルールでは、おもしろくありません。ルールを守らないと先生に叱られるから・・・こんな気持ちにさせたくはありませんよね。幼稚園教育要領に「幼稚園の教育は遊びを通して行われるものとする」とあります。やっぱりそれを大切にしたいものです。

子育て四訓というのをご存知ですか？

子育て四訓

乳児はしっかり、肌を離すな
 幼児は肌を離せ、手を離すな
 少年は手を離せ、目を離すな
 青年は目を離せ、心を離すな

5月の聖句は「安心して行きなさい」です。親の手を離れることはとても不安なものです。親ならば、手を離すことはないでしょうが、赤の他人である園長に「高い高い」をしてもらうには勇気がいります。「もしも、園長先生が手を離したら・・・」と不安になるのは当たり前です。「安心して行きなさい」と言っていたらいいような幼稚園にしていかなければと肝に銘じております。

5月もすてきな日が続きますように

園長 澤田二三夫



2021年度の年主題：こころが満たされる

5月のテーマ	月のねがい	
だいじょうぶ	0歳児	<ul style="list-style-type: none"> 神さまのお守りの中、園生活に慣れていく。 おだやかでやさしいことばをかけられ満たされて過ごす。 保育者に守られ安心して過ごす。
	1・2歳児	<ul style="list-style-type: none"> お祈りやさんびかに親しむ。 一緒にいる保育者や友だちと安心して過ごす。 周りの大人に十分に受け止めてもらって、思いを表現する。
動き出す	3歳児	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や友だちと一緒にさんびかを歌うことやお祈りすることを喜ぶ。 身の回りのことを、保育者に助けられながら安心して行う。
	4・5歳児	<ul style="list-style-type: none"> 与えられている時・もの・こと・人・自然などの恵みを喜び、神さまに感謝する。 感じて考えて、自分のやり方で動き出し、様々なこと（遊び）に興味をもつ。 周りの人に支えられながらも、自分の思いをもって主体的に生活する。
聖句	安心して行きなさい。（マルコによる福音書5章34節）	

5月の予定

マークの説明・・・T＝体操

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 祝 憲法記念日	4 祝 みどりの日	5 祝 こどもの日	6	7	8
9	10	11 T長	12 T中・少	13	14 ありがとうの日 (年長)	15
16	17	18 T長	19 T中・少	20 キッズサッカー (年長) 10:30~11:30	21	22
23	24 柳城短大2年生 教育実習 (6/11まで)	25 T長	26 T中・少	27	28 誕生会	29
30	31					



